



Quarterly
[出羽庄内国際交流
財団会報]
季刊誌

ワールドパザールのオープニング
あすはの会(羽黒子供太鼓)の皆さんら

Vol.17

出羽庄内国際村

「 DEWA SHONAI INTERNATIONAL FORUM 」

- 特集「国際教育者受け入れ事業」 ②
- 「第4回出羽庄内国際村ワールドパザール」 ③
- アマゾン民族館紹介ほか ④
- レポート出羽庄内国際村 ⑤
- インフォメーション ⑦
- これからの出羽庄内国際村事業のご案内 ⑧



大山幼稚園の良い子たち

Welcome! to Yamagata

どう映った日本の教育 国際教育者受け入れ事業

June 24-July 8, 1998



ホットな全体意見交換会



学校給食センター見学



アマゾン民族館見学



致道館に何を想う

来日スケジュール

- 6/24(水) 来日(東京)
学校等視察・ホームステイ ~28(日)
- 29(月) 京都移動・京都府内視察 ~7/1(水)
- 7/2(木) 庄内空港着
ウエルカムパーティ・鶴岡市内ホテル泊
- 3(金) 8市町村へ移動(以下鶴岡市分科会)
市長・教育長表敬訪問・学校給食センター見学
朝暁第三小学校視察・絵ろうそく絵付け体験
致道館見学・鶴岡第五中学校視察
ホームステイ
- 4(土) ホストファミリープログラム
又は
大山幼稚園視察・加茂水産高校視察
松ヶ岡開墾記念館視察
ホームステイ
- 5(日) ホストファミリープログラム
鶴岡市に再集合・全体意見交換会
フェアウエルパーティ
- 6(月) 東京移動・東京滞在
- 8(水) 帰国

欧米の学校で、日本の子供たちをお世話してくれている教師らを日本に招き、日本の教育制度や文化への理解を深めてもらうことを目的とした「国際教育者受け入れ事業」。今年で25回目を迎えた同事業の地方プログラムが、さる7月2日から5日間にわたり、鶴岡市を主会場に展開されました。

アメリカ、イギリス、カナダなどから来日した一行49名は、東京・京都を視察し、その後庄内に入り、出羽庄内国際村でのウエルカムパーティの後に県内8市町村に分散、教育現場の視察やホームステイ等を通じて、日本の教育、文化を体験しました。最終日には鶴岡市に再び集合し、全体会を開催、今回の研修について意見交換を行い、山形県でのプログラムを終了しました。



第五中でのクラブ活動視察



第三小の元気な子供たち



6月14日、「出羽庄内国際村ワールドバザール」が開催されました。これは、庄内地域国際交流関係団体連絡協議会に加盟している団体のうち21団体が実行委員会を組織して、団体間の連携と交流を図るとともに、より多くの方々に国際村においていただくようにと毎年6月の第2日曜日に開催しているものです。前夜祭では、昨年好評だった中国映画の上映会も行なわれました。また、今年初めてフリーマーケットも行なわれ、たくさんの方々にぎわいました。

ワールドバザール

第四回

楽しくイベント
もいざっさん



スキーターズ・カントリーフェアの演奏



「どんな味がするのかな？」



▶しめくくりは爆竹鳴らし



▶みんなでロングのり巻きづくり



出羽庄内国際村「ワールドバザール」参加団体

あすはの会 / 余目町国際交流協会 / アロ・アシャの会 / エアメールの会
 かたかごレディース / コロラド遊学団庄内会
 庄内国際協力研究会 / 庄内国際交流協会 / 庄内国際青年祭実行委員会
 ジョナメールの会 / タオライの会 / 中国倶楽部 / 鶴岡商工会議所
 鶴岡青年会議所 / 鶴岡田川地区日中友好協会 / 鶴岡ニューブランズウィック友好協会
 鶴岡ラフォア友好協会 / 鶴岡ユネスコ協会 / ねこまねき国際ナショナルワイド
 山形県庄内日韓親善協会 / (財)出羽庄内国際交流財団



好評だったフリーマーケット

「アマゾン民族館 の みなさんへ」



アマゾン民族館を見学した最上町小規模校（瀬見、満沢、月楯、赤倉、東法田）の皆さんを代表して、東法田小学校五年菅 篤一輝君が作文を寄せてくれました。以下、ご紹介します。

ぼくは、アマゾン民族館にはじめて行きました。行ってみて、ぼくたちの生活とはぜんぜんちがうアマゾンの人々の暮らしの様子がよく分かりました。

一番最初に見た所は、道具がたくさん置いてある所です。狩りをするためのやりや弓がありました。今でも、そうやって生活しているのかと思うと、アマゾンでの生活の大変さが伝わってきました。

次に、生活の様子を見ました。料理や家の中の様子が分かりました。一度行って食べたり遊んだりしたいなあと思いました。

その他にも、植物や楽器などを見る事ができました。バナナなどはよく食べますが、どのようにして木になっているのかは知りませんでした。

また、もう終わっていたクイズのプリントまでいただいて本当にありがとうございました。ぜひ、また見学に行きたいと思います。

本当にありがとうございました。（五月十五日来館）

アマゾンについてメモ

民族館のアクセス通路を抜けると、インディオ達の栽培している熱帯植物の立体模型があります。彼らは雨期の終わりから乾期のはじめにかけてジャングルのごく一部を伐採し、雨期の直前に火をかけ、畑を作ります。日本でいう「焼畑」です。

これは、「モンキーバナナ」という小型のバナナです。茶色の部分は、バナナの花にあたります。



パイナップルは、アマゾン原産の植物で、よく木になっていると思われがちですが、実はこの写真のように土から生えているのです。



庄内空港で アマゾン出張展示開催中



七月一日から庄内空港の三階、展示ギャラリーで、アマゾン民族館の出張展示が開催されています。

この出張展示は今年で四回目。今回の注目の展示資料はモルフオチョウとタランチュラの標本、そしてトウカノ族の家「マロカ」のミニチュアです。

「タランチュラは大きい蜘蛛と漠然と思っている皆さん、本物の腹部の丸みや足の節などを見ていただければ、どれほど迫力あるかわかっていたでしょう。そしてモルフオチョウの羽の美しさ。その、見る角度で変化する青い



輝きはまさに神秘的です。展示フロアの中央には、トウカノ族の家のミニチュアが展示してあります。内部が見易いよう、家をちよつど半分に切ったような状態にしています。インディオはこのような家を作るとき、釘など一本も使いません。木を削る時も、ナイフなどは使わず、動物の牙などを巧みに利用します。生活の隅々に、親子から子へと伝えられた生活の知恵が駆使されているのです。

庄内空港アマゾンの出張展示は八月三十一日までです。是非足を運んでみてください。



レポート

1998.4
～
1998.7

出羽庄内国際村

春爛漫

日本語教室お花見会



四月十九日、庄内で一番の桜の名所の鶴岡公園で、今年も在住外国人の皆さんのお花見の会が開かれました。

これは、出羽庄内国際村で毎週日曜日の午後に開催されている日本語教室の毎年恒例の行事で、この日は、早めに勉強を切り上げて、鶴岡公園へ。約二十名の参加者は桜の木の下で車座になり、日本語指導ボランティアの皆さんと懇談しながら楽し

い日本の春のひとときを過ごしていました。

世界を知ろう

第一回ハローワールド

出羽庄内国際村では、市内外の国際経験豊かな方から、世界各国の様子を紹介していただき児童・生徒に国際理解・異文化理解を深めてもらう講座「ハローワールド」を今年度から実施しています。

その第一回目の講座が五月九日に国際村ホールで鶴岡市在住の岡崎利男氏を講師に開催されました。岡崎氏は、三十年ほど前からカメラを携えて、世界各国約五十ヶ国を訪問、世界的な写真雑誌はじめ様々な写真展等に入賞している方です。

この日は、「ブータン王国を訪ねて」と題し、ヒマラヤ山脈の山懐に抱かれた仏教国であるブータンについて、人口二万五千人ほどの首都の緑豊かな風景や人々の暮らし、祭りの光景などを美しいスライド写真を映写日本人の今の生活と対比しながらの話に親子連れなど約五十人

の参加者は、興味深く聞き入っていました。第二回目は八月六日に開催を予定しています。



出羽庄内国際交流財団 理事会・評議員会開催

五月十二日に財団法人出羽庄内国際交流財団の理事会・評議員会が開催されました。これは本年三月に平成十年度の予算、事業計画等を審議したものに次いで開催されたもので、財団役員、評議員二十五名中十九名が出席しました。

この日は、平成九年度の財団会計決算などが審議、可決された後、九年度の財団事業についての報告があり、各種事業等について懇談し閉会しました。

楽しく作ろう世界の料理 第一回ワールドクッキング

出羽庄内国際交流財団では、今年度から、料理を通じて国際理解を深め、また市民と地域に在住する外国人の方々との交流

を深めてもらうことを目的に定期的に料理教室を開催しています。

第一回目の教室が、五月二十日に、鶴岡市内在住でスリランカ出身のラシーダ・モジユードさんを講師に開催されました。

この日は、男性三名を含む二十名が参加、各種香辛料をたっぷりと使ったチキンカレーや野菜カレー、小麦粉が原料の主食のナンなど二時間ほどかけて作り、その後は、全員で会食。

参加者は、本場の味に舌鼓を打つと共に、ラシーダさんとスリランカの暮らしぶりなどについて懇談し、楽しい一時を過ごしていました。



斉国際交流員 ロータリークラブでスピーチ

出羽庄内国際村に勤務している斉慧艶鶴岡市国際交流員が五

月十九日、鶴岡ロータリークラブの例会で、「中国女性の自立意識」というテーマでゲストスピーチを行いました。

これは、庄内地域国際交流関係団体連絡協議会の加盟団体でもある同クラブからの要請で行われたものです。この日、斉交流員は、出身地の遼寧省鞍山市の状況や現在の中国では、教育の面や仕事や昇進などの社会的環境においても男女平等であること、家庭での男女の役割、近年の中国の社会風潮についてなど、約二十分にわたり中身の濃いスピーチを行い、その後も参加者と懇談を行い交流を深めました。

青年海外協力隊 帰国報告会

出羽庄内国際村では今後もこのような各種「国際交流出前講座」についても積極的に取り組む予定ですので、お気軽に事務局にご相談ください。

五月二十九日、出羽庄内国際村で庄内国際協力研究会の主催で「青年海外協力隊帰国報告会」が行われました。

帰国報告を行ったのは、鶴岡市在住の今野隆氏と三川町在住の水口修氏の二人。
今野氏は果樹栽培の指導のた

めコートジボアールのアフリカ援助開発事務所で、また、水口氏は漁業協同組合の指導でエール・サルバドルでそれぞれ二年間にわたり活動し、昨年未と今年四月に相次いで帰国したものです。二人は、スライド写真を映写しながら、現地での活動内容、人々の生活や文化について報告。約三十人の参加者は質問なども交えながら熱心に聞き入っていました。

コロラド青少年大使 庄内へ



山形県と姉妹州県を結んでいる米国コロラド州の高校生が六月十一日から二十二日まで県内に滞在し、高校生らと交流を深めました。

これは、昭和六十三年から県が行っている「コロラド青少年大使交流事業」で、ホームステイを通じた異文化理解などを目

的に、毎年交互に高校生を派遣しています。過去、引率者を含め百四名を派遣し、六十三名を受け入れているとのこと。

今回来県した高校生四名と引率の担当者の一行五名は、米沢市等での交流事業のあとに十六日に来庄、出羽庄内国際村でホストファミリーと対面し、それぞれホームステイ先へと向かいました。翌十七日からは湯殿山トレッキング、史跡見学、酒田西高訪問など行い庄内の高校生らと交流し、二十三日に元気に帰国しました。

地球交響曲 第三番上映会

地球環境の美しさ、大切さを訴えかけるとともに、一人ひとりの心の無限の可能性に言及する「心の映画」として大きな反響を呼んでいる映画「地球交響曲第三番」が、六月二十日、鶴岡市中央公民館市民ホールで上映されました。

これは、出羽庄内国際村で平成八年に同映画の「二番」を上映した有志が実行委員会を組織し、当財団が共催し実施されたものです。

今回上映された「第三番」には、自然写真家、宇宙物理学者、海洋力ヌーリストの三名が登場

し、昼夜二回の上映につめかけた約五百人の参加者は「地球の心」、「いのちの不思議」に思いを馳せながら、すばらしい映像に見入っていました。

瀬木貴将 With ウィゴ・ファトルソン



南米アンデスに四千年以上前から伝わるという葦笛「サンポニーニャ」。十八才で単身、サンポニーニャの本場、ボリビアに渡り演奏活動を行い帰国、現在は国内外の多くのプレーヤーと精力的に演奏活動を行っている瀬木貴将氏のコンサートが七月一日に庄内国際交流協会の共催等により昨年に続き、出羽庄内国際村ホールで開催されました。

この日は、ウルグアイ出身の南米を代表するトップ・ピアノのウィゴ・ファトルソンとのデュオコンサート。「森に降る雨、心に吹く風」をテーマに昨年、自らがカヌーでアマゾン

川を下りその体験をもとに作った曲をその時撮影した映像を映しながら演奏、その心に響く音色に約三百人の聴衆は感動の拍手を送っていました。

新事業スタート 国際村交流会

出羽庄内国際交流財団では、毎回テーマを決めて、気軽に国際交流などを話し合う国際村交流会「フレンドシップサロン」を交流サロン「きつさこ」で、今年度から開催しています。

第一回目の七月三日は「ブラジル」をテーマに懇談。地域在住でブラジル出身者の四家族が参加、山口アマゾン民族館長も加わり、楽しい夜になりました。



話の中で、「ブラジルではいろいろな人種がいてあたり前みんな混ざって住んでいるから差別はないね」、「誰にでも自分の気持ちは全部話す。遠慮しないで言い合っている。だから、けんかはないんだよ」などなど。「建前の国、日本が寂しく見えましたが」との感想を漏らす参加者も。

好評 かんばせーしょん喫茶店

出羽庄内国際村では、今年度英語、中国語、フランス語、ロシア語の各語学講座を開設していますが、英語の新規講座が、「かんばせーしょん喫茶店」。

これは、当財団のフィリッポ・ロバーソン国際交流員が担当しているもので、毎週金曜日の午後二時から四時まで、国際村交流サロンの喫茶店「きつさこ」で開催しています。申込は不要で各自都合のつく時間に喫茶店を訪れ、コーヒーなど飲みながら会話を楽しむものです。

参加者は、常連の方や新顔の方など毎回十人ほど。会話のテーマは一週間の出来事や季節の

話題、スポーツの話などいろいろ。毎週金曜日午後の交流サロンは、英語や日本語の楽しい会話が弾んでいます。参加費は各自のコーヒー代などのみ。一度気軽に参加してみてください。



中国語新聞等 定期購読開始

出羽庄内国際村では、これまで英字新聞を定期購読し、来館の皆さんにご覧いただいていたが、このほど中国語新聞(週刊)と月間グラフ誌「中国画報」の定期購読を始めました。新聞は、最新の情報が中国語と日本語で掲載されているもので、中国語を習っている方は教材としても利用できます。また、「中国画報」は現代の中国の様子をカラー写真等で紹介している楽しいグラフ誌です。

国際村においでの際は、躍動感溢れる中国の様子をこれらで実感してみてください。

インフォメーション

出羽庄内国際村 アマゾン民族館

1998.8 ~

平和フェスティバル

鶴岡市の平和都市宣言記念事業の一環として、今年も平和フェスティバルが開催されます。

期日 8月23日、午後1時～

会場 出羽庄内国際村

内容 長編アニメ映画「はだしのゲン」上映会/平和のためのクロスカルチャコーナー・貿易ゲーム/料理体験コーナー/各種模擬店コーナー/講演会「世界の人々の平和を求めて」/外国人支援ボランティアグループハウス・フレンドシップ(札幌市)主宰マンフレード・フリデリヒヒ氏

入場料 無料

詳しくは、平和都市宣言記念事業実行委員会事務局/鶴岡市庶務課(☎25 2111)まで。

みんなで楽しく グローバルエッグ

小さなお子さんのいる日本及び外国の親子と一緒に、国際村を主会場に日本文化体験やピクニックなどを通して交流を図る「グローバルエッグ」では、参加者を募集しています。

例会は、毎月第2火曜日。今後、バーベキューパーティ、陶芸、りんご狩りなど楽しい企画を計画中です。一緒に参加して見ませんか。詳しくは、同サークル事務局の酒井(☎23 9545)まで。

中国倶楽部

阿片戦争上映会



出羽庄内国際村を例会場に毎月中国映画のビデオ上映会などを開催している「中国倶楽部」では、97年中国映画「阿片戦争」

の自主上映会を開催します。

これは同会が、日中平和友好条約締結20周年を記念し開催す

るものです。2時間30分の感動の歴史大作。お見逃しなく。

日時 10月18日 午後2時、午後6時二回上映

会場 鶴岡市中央公民館
前売り券 一般千二百円、小・中・高生千円

チケットは出羽庄内国際村等で扱っております。

外国人電話相談 窓口のご案内

(財)山形県国際交流協会では、外国の方を対象に、日常生活で困っていることなどを母国語で相談できる電話相談窓口を開設

しています。相談専用電話は023(624)9960、相談時間等は次のとおりです。

英語 月曜～金曜/午前10時～午後5時

中国語 月曜・木曜/午前10時～午後2時

韓国・朝鮮語 火曜・金曜/午前10時～午後2時

ポルトガル語 水曜・金曜/午前10時～午後2時

書道・茶道指導 ボランティア募集

今秋から、出羽庄内国際村では、外国人の方を対象とした書道と茶道の講座を開設します。

日時は、日曜日日本語教室終

了後の各々隔週2時間程度。

そこで、出羽庄内国際交流財団では、その指導にあたってくれるボランティアを募集しています。詳しくは、出羽庄内国際村まで。

お詫びと訂正 4月25日号の当財団会報の中に誤りがありました。出羽庄内国際村ホームページのアドレスは、<http://www.city.tsuruoka.yamagata.jp/kokusai/index.html> でした。お詫びして訂正します。

「出羽庄内国際村」休館日 「アマゾン民族館」休館日

9月21日(月) 10月19日(月)
8月は無休です。なお、民族館は8月23日まで開館時間が1時間延長となり午後6時閉館となります。

「各種お知らせ」 募集します

国際交流に関するお知らせ(団体・個人)、イベント情報等、国際村までお寄せください。

皆さんの参加を
お待ちしております!

これからの出羽庄内国際村事業のご案内

アマゾン子供フェスティバル

毎年夏休み恒例のアマゾン子供フェスティバルを今年は、ブラジル・ペレン市在住の音楽家ジョゼ・ピニエイロ氏をお迎えし、開催します。

日時 8月12日(水) 午前9時～午後1時
会場 出羽庄内国際村・アマゾン民族館
対象・定員 小学生・30名
内容 アマゾン民族館長のお話、アマゾン民族館の見学・アマゾンクイズラリー、ジョゼ・ピニエイロ氏によるギター演奏・歌・お話、昼食会ほか
参加費 500円



国際村で外国語を楽しく学ぼう

出羽庄内国際村では、各種語学講座を開催しています。各講座は、単に語学を学ぶだけでなく、その国の文化なども併せて紹介し、より親しみやすいものとなっています。体験受講も随時受け付けています。

英語講座
講師 フィリップ・ロパーソン氏(財団国際交流員)
キッズ英会話/第2・4金曜日 午後5時～6時
初心者基礎英会話/第1金曜を除く毎金曜日 午後7時～8時15分
ファンウィズ英会話/毎週火曜日 午後2時～3時15分
レッツスタディ英会話/毎週火曜日 午後7時～8時15分
かんばせーしょん喫茶店/毎週金曜日 午後2時～4時15分

中国語講座
講師 齊慧艶氏(鶴岡市国際交流員)
学生コース/第2・4土曜日 午前10時～11時30分
初心者コース/毎週水曜日 午後6時30分～8時
中級コース/毎週木曜日 午後2時～3時30分
旅行会話初級コース/毎週木曜日 午後6時30分～8時
旅行会話入門コース/毎週土曜日 午後2時～3時30分

ロシア語講座
講師 ユフェロヴァ・ポリーナ氏(山形県国際交流員)
一般コース/毎週水曜日 午後6時30分～8時

フランス語講座
講師 パウロ・ダ・コスタ氏(余目町ALT)
一般コース/毎週火曜日 午後7時～8時30分

出羽庄内国際音楽祭・山形県国際音楽祭

SUAR AGUNGコンサート

インドネシア、バリ島に伝わる巨大竹製打楽器アンサンブル「ジェゴグ」。竹という素材からは想像もつかない圧倒的な重低音を生み出し、一糸乱れぬそのアンサンブルの迫力は圧巻。優雅なバリ舞踊とともに、夏の一晩、聴衆を南国の世界へと誘います。

日時 8月15日(土) 午後6時30分～
会場 小真木原総合体育館アリーナ
チケット 一般2,500円(当日3,000円) 学生1,000円



国際村交流会

地域に在住している世界各国の方と金曜の夜に集い、いろいろなテーマで懇談する会を開催しています。お茶を飲みながら楽しく懇談してみませんか。

日時 9月4日(金)、10月2日(金) 午後7時～9時
(原則として、毎月第1金曜日に開催します)
会場 出羽庄内国際村 1階交流サロン
参加料 各自のコーヒー代等

第3回ワールドクッキング/韓国編

鶴岡市内外に在住している世界各国の方から、それぞれのお料理を紹介いただき、料理づくりと会食を通じて国際理解を深める料理教室をシリーズで開設しています。(先着 20名)

日時 9月29日(火) 午前10時～午後1時
会場 出羽庄内国際村(託児室あり)
内容 本場キムチ、韓国風のり巻ほか
参加料 700円

外交クラブ

外務省の協力により、民間国際交流団体、地方公共団体がそれぞれの地域の基盤に立った草の根レベルでの国際化・国際理解の推進を図ることを目的とした「外交クラブ」を開催します。

日時 10月17日(土) 午後1時30分～
会場 出羽庄内国際村
内容 外務省担当者による国際情勢講話
堀江学・プリヤー夫妻によるトーク
ミニシンポジウム、交流会ほか

HARD TO FINDコンサート

ピアノの原形で、幻想的な美しい音色を醸し出す楽器ハンマールシマヤヤギの皮で作った太鼓ボウランなどの民族楽器を奏でる札幌在住の4人組グループのコンサートを開催します。アイルランドやモンゴルなどで伝承されている歌などを様々な国の民族楽器を使い演奏します。庄内初お目見え、お見逃しなく。

日時 10月4日(日) 午後7時
会場 出羽庄内国際村
出演 HARD TO FIND
チケット 一般1,500円(当日2,000円) 学生1,000円